

報告日 令和7年11月19日

報告回次 1日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長野県教育委員会事務局			代表者名	向井健太郎
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	心の支援課	連絡先電話番号	026-235-7450
担当者役職	指導主事	担当者氏名	召田誠	連絡先E-mail	
住所	380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	性被害防止教育キャラバン隊		
概要	学校に対して県警スクールサポーターを情報モラル講師として派遣する事業を年100件以上行っている。地域ごとに配置されたスクールサポーターは、学校での情報機器の利活用を推進するとともに、トラブル事例にも対応している。スクールサポーターが専門的な知見をもって活動ができるように支援をお願いしたい。				
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 教育情報化／情報教育				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月18日	事前打合せ(オンライン)	13時55分	15時00分	
				活動時間（分）	65

2-2.

派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	安藤 未希
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事業内容とスクールサポーターの状況などから、どのような支援が必要で、どのような支援が提供できるかを的確に支援していただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	3人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	3	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	スクールサポーターは県内の学校で児童生徒向けに講演を行っているが、警察OBということもあり、機器や情報に疎い場合もある。また、「情報を扱うことは危険である」という従来の価値観を持っていることもあり、情報を正しく安全に使うという認識が不足していることが課題である。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	スクールサポーターが自信をもって小中高校生に講演が出来るよう、子どもたちがどのように情報と接しているか、学校でどのような使い方がなされている課を認知し、情報リテラシーの知識を向上させる。 今回の支援では、事業の実情を共有するとともに、スクールサポーターの情報リテラシーを向上させるために、どのような支援内容が適切であるかを共有する。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	学校や子どもたちの実情を以下の点で支援があった。 ・昨今、子どもたちが情報と接する状況が大きく変わっていること ・学校での使い方が変わり、年々高度になっていること ・ネットとどう付き合っているかを知ること ・生成AI等の活用が進んでいること

支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	第2回の支援にむけて内容のすり合わせが出来た。 ・インターネットの仕組み ・フェイク情報が社会にあふれていて子どもたちはフェイク情報に接していること ・立場によって伝える内容は違ってよい ・実際にフェイク画像等をつくる演示又はワークショップ スクールサポーターさんに対して ・SNSを使っているか、使っているとすれば何を使っているか ・SNSをどのように使っているか、また発信したことはあるか について、事前に情報が欲しい	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	支援内容について確認することが出来た。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	1回目は支援内容の打ち合わせのため、該当する内容は特にない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	アドバイザー、研修主催者、担当課との打ち合わせのためアンケートは実施していない。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	スクールサポーターの情報リテラシー向上に向けた研修を実施する。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	スクールサポーターの情報リテラシーを高め講演内容を充実させることで、学校に通う児童生徒や保護者である地域住民が情報を正しく利活用できるようにする。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

